

# 整形外科

# 名古屋大学医学部附属病院



病院長名	石黒 直樹
所在地	〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65番地
交通案内	JR中央線「鶴舞駅(名大病院口)」下車 徒歩3分 名古屋市営地下鉄「鶴舞駅」下車 徒歩8分

## 病院の特徴

名古屋大学では従来より、卒前から卒後に至る一貫した臨床医学教育を実現するために、『総合医学教育センター』を設置するとともに、2008年度からは、初期研修後の専門医育成も支援するために、『卒後臨床研修・キャリア形成支援センター』として機能充実を図り、研修サポート体制の拡充を行った。これにより、名大研修の特徴である関連病院と密接に連携した質の高い臨床教育をより円滑に推進できるようになった。すなわち、2年間の初期研修のみならず、後期・専門研修のキャリアパス整備とキャリア形成の積極的支援など、後期研修や専門研修においても、病院として責任を持った体制が確立したと言える。各種教育ツールを一括管理してシミュレーションによるトレーニングを進めるとともに、OJT(On the Job Training)を重視して臨床手技の習得が速やかに行われるように力を注いでいる。

## 研修プログラムの特徴

### 【研修プログラム名】

名整会整形外科専門研修プログラム

### 【研修目標】

小児から高齢者まであらゆる運動器疾患において、専門医としての技能習得・基本的姿勢を学びます。

### 【研修期間】

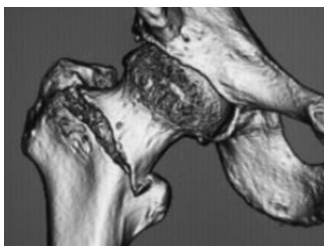
4年

### 【研修スケジュール】

原則として都市型、地域医療型の連携施設を1~2年のサイクルで研修します。年間1000例以上の手術件数を取り扱う都市型総合研修病院の他、各領域の最先端治療を行う腫瘍、小児、スポーツ、関節、脊椎、手の外科の専門施設があります。また地域医療の拠点である中核病院も豊富にあり、地域医療から様々な疾患に対する技能を経験することが出来ます。基幹施設である名古屋大学医学部附属病院整形外科では、専門領域を全て網羅する十分な症例数があり、切れ目ない研修で経験すべき疾患・病態は十分に経験することが可能です。学術活動として、名古屋大学整形外科合同カンファレンスへの参加、症例発表に加え、学会での発表と論文作成(共に1回以上)について指導を受け、実施します。



▲合同カンファレンス



▲大腿骨近位部骨折

## 主な連携施設

愛知県青い鳥医療療育センター、愛知県がんセンター中央病院、協立総合病院、中京病院、聖霊病院、総合上飯田第一病院、中日病院、中部労災病院、東海病院、名古屋医療センター、東名古屋病院、名古屋掖済会病院、名古屋記念病院、名古屋セントラル病院、名古屋第一赤十字病院、名古屋第二赤十字病院、三菱名古屋病院、南生協病院、名城病院、愛知県がんセンター愛知病院、愛知県心身障害者コロニー中央病院、愛知県三河青い鳥医療療育センター、渥美病院、江南厚生病院、あいち小児保健医療総合センター、安城更生病院、一宮市立市民病院、稲沢市民病院、総合犬山中央病院、岡崎市民病院、蒲郡市民病院、刈谷豊田総合病院、津島市民病院、常滑市民病院、国立長寿医療研究センター、トヨタ記念病院、豊田厚生病院、豊橋市民病院、西尾市民病院、西知多総合病院、半田市立半田病院、碧南市民病院、八千代病院、青木記念病院、朝日大学歯学部附属村上記念病院、可児とうのう病院、県立多治見病院、久美愛厚生病院、東濃厚生病院、国民健康保険坂下病院、東京新宿メディカルセンター、静岡医療福祉センター、静岡県立静岡がんセンター、静岡厚生病院、静岡済生会総合病院、市立四日市病院、中東遠総合医療センター、東海中央病院、中津川市民病院、長野赤十字病院、浜松医療センター

## メッセージ

指導医 特命教授 西田 佳弘



名整会整形外科専門研修プログラムでは、日本有数の病院数、手術件数を誇る病院群を回りながら整形外科を研修することであらゆる分野を効率的に学ぶことができます。整形外科のcommon diseaseから小児・腫瘍分野のrare diseaseまで、すべての分野で高度な知識と技術を持った指導医が各病院で皆さんをお待ちしています。連携施設とともに合同カンファレンスを定期的に開催するなど病院間のコミュニケーションが良好で、研修プログラム専攻医間で情報共有が図れるため、孤立感を味わうことがまったくありません。連携施設は愛知・岐阜・三重・静岡県だけでなく東京・長野にも魅力的な病院があり、人気の高い病院が数多くあります。また多様なキャリアパスが大きな魅力となっています。専門医を取得した後は、基礎研究・臨床研究に邁進したり、海外留学を経て人間に幅を持たせて一層頼りがいのある整形外科医をめざすなど、自分の性格や目標にあった多彩なキャリアパスが選択可能な研修プログラムです。名古屋大学医学部附属病院および連携病院にはとても多くの整形外科医が所属しています。先輩の人数が多いということはそれだけ多くの経験や考え方を学ぶことができるということです。整形外科は元来明るく、楽しい領域です。是非、名整会整形外科専門研修プログラムに入ってください、エネルギーで輝く整形外科専門医になりましょう。

## 募集要項

採用予定人数	31人
給与/月額	月額約20万円に加え、該当する場合に手当(通勤手当、超過勤務手当、夜勤手当、特殊勤務手当(夜間診療業務手当等))を支給
当直回数/月	約2~3回/月
当直料/回	20,000円/回
その他	平日日勤帯の外勤等(週1日まで)可
応募連絡先	担当者 関 泰輔
	電話番号 052-741-2111(内線 5095)
	Eメール seikei@med.nagoya-u.ac.jp

# 名古屋市立大学病院



病院長名	小椋 祐一郎
所在地	〒467-8602 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
交通案内	地下鉄：桜山駅下車3番出口 直結 市バス：「市立大学病院」または「市立大学病院」下車

## 病院の特徴

当院は808床の病床、30の診療科を有し、地域の中核医療機関として日々安全で開かれた医療を提供しています。

外来診療棟、病棟・中央診療棟に続き、近年増加するがん患者さんに対し、高度な診断や先端治療を併用する集学的な治療が行えるように、平成24年には喜谷記念がん治療センター（東棟）を開院しました。がん診療拠点病院や救命救急センターの指定・認定を受けると共に、高度急性期病院・特定機能病院としての役割を果たすよう努めると共に、教育研究機関として優れた医療人の育成に努めています。

## 研修プログラムの特徴

### 【研修プログラム名】

名古屋市立大学整形外科専門研修プログラム

連携施設として、年間1000例前後の手術件数を取り扱う大型総合病院7施設、都市型総合病院または地域中核病院が10施設あり、基幹施設を含めて専門性の高い診療を早くから経験することにより、幅広い基本的臨床能力が身についた整形外科専門医となることができます。研修コースは各専攻医の希望を考慮して、個々のプログラム内容や基幹施設・連携施設のいずれの施設からの研修開始に対しても対応できるようにしています。

### <研修モデル>

はじめの2年間で大型総合病院群の厚生連海南病院で研修し、3年目を都市型総合病院または地域中核病院群の豊橋医療センターで研修。最終年度の4年目を基幹施設の名古屋市立大学で研修するコース。

1年次	大型総合病院群の厚生連海南病院
2年次	
3年次	都市型総合病院または地域中核病院群の豊橋医療センター
4年次	基幹施設の名古屋市立大学

詳細は名古屋市立大学病院総合研修センターHPを参照  
[http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kensyu-c.dir/specialist\\_prg/dept.html](http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kensyu-c.dir/specialist_prg/dept.html)



## 主な連携施設

厚生連海南病院	大同病院
小牧市民病院	名鉄病院
豊川市民病院	中濃厚生病院
大垣市民病院	静岡医療センター
春日井市民病院	いなべ総合病院
公立陶生病院	知多厚生病院
名古屋市立東部医療センター	稲沢厚生病院
名古屋市立西部医療センター	名古屋市総合リハビリテーションセンター
豊橋医療センター	全17施設

## メッセージ

『和』の精神の基、  
充実した連携施設で世界レベルへ躍進。

整形外科 部長 大塚 隆信



出身大学にとらわれず、大学・連携施設が一丸となって診療、研究、教育を推進する環境を心がけています。連携施設での基本的な研修ののち、将来的にはサブスペシャルティへとつながる専門的研修や、大学院進学（約20人）、国内外留学（臨床、基礎を問わず約10人）など自由で活発な臨床・基礎研究活動ができます。

## 募集要項

採用予定人数	数十人 ※全領域あわせた人数であり、領域別の詳細の人数は各プログラム責任者と相談の上決定	
給与／月額	228,000円～478,000円 (勤務区分・各診療科の外勤の状況により異なる)	
当直回数／月	4回程度(診療科により異なる)	
当直料／回	24,000円～34,000円	
その他	年間有給休暇20日間、通勤手当、協会けんぽ、厚生年金保険、雇用保険、労災保険等あり	
応募連絡先	担当者	医学・病院管理部教育研究課医療人育成係専攻医募集担当
	電話番号	052-853-8545
	Eメール	s-kensyu@med.nagoya-cu.ac.jp

※名古屋市立大学病院で勤務する場合

# 藤田保健衛生大学病院

平成30年1月 新棟オープン



病院長名 湯澤 由紀夫

所在地 〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98

交通案内 名鉄線名古屋駅より(22分)前後駅下車、名鉄バス(15分)「大学病院」下車 / 桜通線名古屋駅より(35分)徳重駅下車、名古屋市営バス徳重13系統または名鉄バス(16分)「大学病院」下車 / 鶴舞線伏見駅より(21分)原駅下車、名古屋市営バス徳重13系統(33分)「大学病院」下車

## 病院の特徴

当院は名古屋市に隣接しており、道路を渡ると名古屋市という好立地にあります。多種多様な疾患に対応しており、DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」で当院のDPC件数が全国の大学病院の中で第1位となりました。(平成26・27年度)

藤田保健衛生大学整形外科には、脊椎・脊髄外科、股関節外科、下肢および膝関節外科、上肢および手外科、骨軟部腫瘍などの診療班があります。連携施設は、脊椎・脊髄外科、関節外科、救急医療、地域医療などに特色をもった施設、病院があります。大学病院とこれらの連携施設間での機能的なローテーションにより、プライマリケアから最先端の臨床までを学ぶことができます。

## 研修プログラムの特徴

### 【研修プログラム名】

藤田保健衛生大学整形外科専門研修プログラム

### 【研修目標】

藤田保健衛生大学整形外科専門研修では、骨、関節、脊椎、末梢神経、筋肉などの広範にわたる運動器の専門医師として必要な臨床能力および運動器の疾患および外傷全般に関して、基本的、応用的、実践能力を備えた医師を育成することを基本的な目標としています。

大学病院の特性として、救急科、外科、内科等複数の科と連携して治療に従事することが可能なことから整形外科専門治療に専念して勉強することが可能です。

### 【研修期間】

45ヶ月

### 【研修スケジュール】

日本整形外科学会整形外科専門研修プログラム整備基準付属解説資料3「整形外科専門研修カリキュラム」に沿って、藤田保健衛生大学病院を基幹施設とし、連携施設群の病院を含めて研修を行います。研修スケジュールの詳細につきましては当教室のHPをご参照ください。

## 主な連携施設

藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院

静岡市立清水病院

静岡赤十字病院

土岐市立総合病院

日進おりど病院

はちや整形外科病院

名古屋市立緑市民病院

## メッセージ

指導医

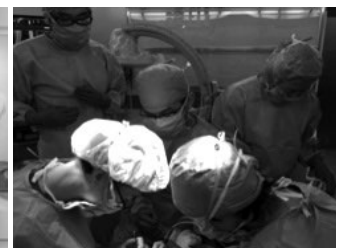
主任教授 山田 治基



股関節外科や変形性関節症全般を診療しており、股関節外科のみでなく整形外科学教室全体の総括責任者です。当教室は少人数ながらも各専門分野で活躍している医師が多数在籍してきます。顔の見える教育をマンツーマンで行えることが当教室の特徴と考えています。



▲外来診療



▲手術室

## 募集要項

採用予定人数	5人	
給与／月額	基本給:月額268,840円 別途、賞与、その他各種手当、その他支給あり	
当直回数／月	2回／月	
当直料／回	当直12,000円／回 オンコール手当7,000円／回	
その他		
応募連絡先	担当者	志津 香苗
	電話番号	0562-93-2169
	Eメール	orthop@fujita-hu.ac.jp

# 愛知医科大学病院



病院長名	羽生田 正行
所在地	〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1
交通案内	地下鉄東山線藤が丘駅下車 病院行き名鉄バスで約20分 東名高速名古屋ICから車で約15分

## 病院の特徴

当院は1974年に開院した大学病院です。充実した設備と最新の診療体制を整え、名古屋市東部の中核医療施設として地域医療に幅広く貢献しています。特定機能病院、高度救命救急センター、基幹災害医療センターなどに指定され、2017年5月1日付けでNPO法人卒後臨床研修評価機構の定める認定基準を達成していると施設として4年認定の更新がされました。

2014年5月に新病院が開院し、「元気ホスピタル～あなたを元気にする。私も元気になる」を病院のスローガンに、職員一丸となって日々精進しています。先進医療と最適な医療環境を提供し、患者さんが元気になって頂く事はもちろん、医療体制の分業化や本来業務」の特化を図る事で、医療従事者も効率的に働ける病院を目指しています。

## 研修プログラムの特徴

### 【研修プログラム名】

愛知医科大学整形外科専門研修プログラム

### 【研修目標】

整形外科専門医として、あらゆる運動器に関する科学的知識と高い社会的倫理感を備え、さらに、進歩する医学の新しい知識と技術を修得できるように、幅広い基本的な臨床能力(態度、技能、知識)を身につける。

### 【研修期間】

3年9ヶ月

### 【研修スケジュール】

多様な疾患に対する専門技能を習得するため、本研修プログラムでは1ヶ月の研修を1単位とする単位制をとります。全カリキュラムを10の研修領域に分割し、基幹施設および連携施設をローテーションすることで、それぞれの領域で定められた単位数以上を修得し、3年9ヶ月間で45単位を修得するプロセスで研修を行います。



▲手術室風景

## 主な連携施設

旭労災病院、多治見市民病院、みよし市民病院、  
秋田病院、一宮西病院、名古屋徳洲会総合病院、  
北斗病院

## メッセージ

主任教授 出家 正隆



整形外科は、人体の関節・骨・筋・神経など幅広い分野を担当する診療科であります。私自身は約20年間スポーツ障害に対する膝関節鏡手術などを中心に診療を行ってきておりますが、愛知医大整形外科の特徴としては一般的に多いとされる変形性関節症や外傷に

加え、膝・肩・脊椎など各分野のスポーツ障害に対する手術も多いことが挙げられます。また専攻医の先生が、整形外科専門医を取得するためには、各分野での研修を終え試験を受ける必要があります。そのため愛知医科大学整形外科では、各グループと施設間の良好な連携のもとで、すべてが研修できるプログラムを考案し、整形外科専門医の育成と、各々の診療レベルの向上を計ります。一方、大学病院は地域の病院や医院から多くの紹介患者を受けるその地域の中心的な病院でもあり、地域の「最後の砦」となる側面もあります。我々は、手術あるいは治療困難で重篤な疾患や症例から逃げず、患者さんが自分の家族だったらどうするのかを常に考え対応することを基本理念に据え、患者さんのためになる整形外科専門医を育成することも教室の柱の一つに掲げています。

ぜひ愛知医大整形外科のプログラムに参加してください、待っています!

## 募集要項

採用予定人数	6人
給与/月額	基本給167,200円 +地域手当+調整加算手当等 約56,000円
当直回数/月	1~2回
当直料/回	(救急外来)宿直手当 約32,000円 (病棟)宿直手当 20,000円
その他	通勤手当、住宅手当、扶養手当、賞与(年2回)、社会保険等(日本私立学校振興・共済事業団(健保・年金))、健康診断 ※診療科から外勤の斡旋があります。
応募連絡先	担当者 森島 達観
	電話番号 0561-62-3311(内線77080)
	Eメール takkan@aichi-med-u.ac.jp